

金額設定に関して

島田能孝

本資料では活動改革案での「新歓参加費」と「サービス利用費」それぞれの金額を決めた経緯を説明します。

(1)新歓参加費

新歓運営費は、事務費で年 20 万円程度かかります。新歓参加団体は毎年 120 団体前後ですので

$$200,000(\text{円}) \div 120(\text{団体}) = 1,667(\text{円/団体})$$

団体数が前後する関係で、2,000 円で金額設定をいたします。

なお、萌芽飛翔発行費に関しては学校から助成金が入る関係で考慮に含めておりませんが、助成金の額の減少が起こった場合、新歓参加費が値上げする可能性がございます。

(2)サービス利用費

サービス運営には年 60 万円程かかります。一方会員は「納入率廃止」や「工業化学科の葛飾への移転」により大幅に減少することが予想され、具体的な人数の見積もりは難しくなっております。そのため参考として「例年、課外活動ガイダンス当日に入会する人数 100 人」を一学年の会員数として見積もると、現在の年会費 1,000 円、入会費 1,000 円として金額を設定すると

$$\text{年会費 } 1,000 \text{ 円} \times 400 \text{ 人} + \text{入会費 } 1,000 \text{ 円} \times 100 \text{ 人} = 500,000 \text{ 円}$$

毎年 10 万の赤字を出してしまう金額設定になってしまいますが、以下の理由でこの額に設定しました。

- ・繰越金が膨大にあり、適正な額になるよう調整する必要がある。適正な額とは会員全員が退会しても少し余裕をもって返金できる額、およそ 300 万円。
- ・毎年 10 万円の赤字となると、その額になるまで 40 年を要する。その 40 年で支出削減を徹底し、赤字が出ない財政運営に立て直す。
- ・現在の価格より値上げをすると、公平性の観点から現在入会している方から値上げ分の代金を追加徴収する必要が出てくる。

資料③

サービス運営費概算

平成30年度学友会決算報告

＜学友会運営費支出内訳＞

項目名	金額
事務費	¥ 189,502
枚葉機関連費	¥ 102,600
コピー機関連費	¥ 864,963
広報費	¥ 465,289
通信費	¥ 34,541
新歓関連費	¥ 83,931
合計	¥ 1,740,826

平成29年度学友会決算報告

＜学友会運営費支出内訳＞

項目名	金額
事務費	¥ 254,658
印刷機関連費	¥ 299,160
コピー機関連費	¥ 112,660
広報費	¥ 456,456
通信費	¥ 33,403
新歓関連費	¥ 86,229
合計	¥ 1,242,566

サービス運営費（概算）

- ・事務費 20 万
- ・印刷費・コピー機関連費 45 万
- ・通信費 3 万

計 70 万弱

平成28年度学友会決算報告

＜学友会運営費支出内訳＞

項目名	金額
事務費	¥ 201,034
印刷機関連費	¥ 299,160
コピー機関連費	¥ 144,327
広報費	¥ 519,170
通信費	¥ 32,978
新歓関連費	¥ 74,048
合計	¥ 1,270,717

うち、新歓にて使用する事務費・印刷費等が10万ほどあるので、それを引いた60万弱がサービス運営費（概算）となる。

※平成 30 年度のコピー機関連費が高いのは、コピー機、輪転機のリース更新のため。

平成27年度学友会決算

支出の部	
項目名	金額
事務費	¥ 259,575
印刷機関連費	¥ 409,320
コピー機関連費	¥ 182,131
広報費	¥ 460,000
通信費	¥ 32,610
新歓関連費	¥ 66,308
合計	¥ 1,409,944